

1 日 時 令和8年1月21日（水） 午後2時00分開会

2 場 所 日光市役所東庁舎3階第4会議室

3 出席者 教育長 関 孝 和  
出席委員 委 員 手 塚 美智雄  
委 員 池 田 由美子  
委 員 速 水 茂 希  
委 員 岸 野 紗生里  
委 員 安 江 麻衣子

4 説明員 教育次長 松 本 孝  
生涯学習課長 北 村 賢 一  
文化財課長 登 坂 和 博  
スポーツ振興課長 手 塚 智 芳  
中央公民館長 佐 藤 剛  
学校教育課課長補佐兼教育総務係長 斎 藤 朋 子  
学校教育課施設管理係長 福 田 明 広  
学校教育課課長補佐兼教育指導係長 福 田 恭 介  
学校教育課学校給食係長 川 村 則 子  
学校教育課課長補佐兼日光学校給食センター所長  
高 橋 明 良  
生涯学習課生涯学習係長 津布久 佐 苗  
文化財課副参事兼文化財係長 片 根 義 幸  
中央公民館公民館係長 安 井 貴 子

5 書 記 学校教育課主査 八木澤 恵 美

6 議 題

(1) 提出議案

議案第1号 第4次日光市学校教育基本計画の素案について  
議案第2号 日光市学校施設マネジメント実行計画の素案について  
議案第3号 日光市社会教育基本計画の素案について  
議案第4号 日光市学校職員服務規程の一部を改正する規程の制定について  
議案第5号 日光市文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について

## (2) 報告事項

### ①教育長からの報告

### ②事務局からの報告

ア 教育委員会予定表について

イ はたちの集いについて

ウ 日光学まつり・生涯学習フェスタの開催について

エ 中央公民館・今市公民館開館記念式典の実施について

## (3) 教育委員からの提案事項

## (4) その他

### ・次会開催予定

① 日時：令和8年2月20日(金)午後2時00分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

② 日時：令和8年3月31日(火)午後1時30分

場所：日光市役所本庁舎2階202会議室

## 7 会議の概要

午後2時00分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、速水・岸野両委員を指名した。

### 日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

### 日程第二 審議事項

#### 【教育長】

議案第1号 第4次日光市学校教育基本計画の素案についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

#### 【学校教育課課長補佐】

#### 【説明要旨】

県の教育振興基本計画を参酌しつつ、「第3次日光市総合計画前期基本計画」における「学校教育」分野の目標である、「未来を担うこどもを育てる質の高い教育環境づくり」に向け、計画を策定するものであることを説明した。

#### 【学校教育課課長補佐】

目標値の赤い部分については基礎データが揃っていないため、データが揃い次第設定する。

#### 【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

**【委員】**

何点か質問させていただきたい。まず、県内に義務教育学校は何校あるのか。また、大きな柱の中でICTがあるが、子供達はタブレット等の使用方法はどんどん覚えていくかと思うが、リテラシー教育もしっかりしていただきたい。次に、やはり柱になっている英語教育について、測定指標に3級相当以上と記載されているが、取得率も一つの指標かとは思いますが、せっかく観光都市の日光市なので、英語を話せるという方向性も必要なのではないか。学校にも外国籍の子供が増えていくことが予想されるので、そういった子供達への対応はどう行っていくのか。最後に、学校司書についても記載があったが、現状何名いて、今後どの程度増やしていくつもりなのかお伺いしたい。

**【学校教育課課長補佐】**

5点御質問いただいたが、まず一点目、義務教育学校数について、すぐお答えはできないが那須塩原市だけでも2校あり、昨年度視察させていただいている。他の市町でも数校ある状況である。

2点目、ICT教育についてはまさにその通りで、使いながら学ぶということで、リテラシー教育も重視しているところである。また、タブレットの使い方については、保護者用や児童生徒の発達段階に分け、各学校へ通知している。

3点目、英語教育について、もちろん英検の取得率だけではなく、3級程度の能力をもつ子供達を育てるということを目指しているところである。小中一貫英語教育の研修等も毎年取り組んでおり、英語教育には今後も力を入れてまいりたい。

4点目、外国籍の児童生徒については、日本語指導の学校指導助手を今年度3名雇用して巡回派遣しており、来年度も継続する予定である。今後対象の子供が増えてきた際には、更なる対応を考えてまいりたい。

最後に、学校司書については、日光足尾地域を巡回し、日光図書館とも協力しながら図書教育の整備に取り組んでいる。来年度は更に1名追加募集し、別の地域も対象に拠点を作ってまいりたいと考えている。

冒頭に義務教育学校の数が分からないと申し上げたが、7年度で県内6校ある状況である。

**【委員】**

義務教育学校が6校ということは、まだ実施していない市町の方が多く、これから広がっていくという状況なのだと感じた。

外国籍の子供達の件だが、数年毎に訪れる国が変わるので、そういった状況に対応していくのはとても難しいが、今後外国籍の子供達が増える可能性があるため、早めに検討していただければと思う。

**【教育長】**

情報教育の件については、先の10月市議会でも、生徒が自宅でタブレットを用いてYouTubeを見ているので学校で何とかしてほしい、という質問があったところである。それについては家庭での協力を得ないとできないことであるので、家庭教育と学校教育それぞれが努力していかなければならない点であるということをお答えさせていただいた。

また、外国籍の方については、日光市にもNPOの皆さんが自主夜間中学校を設立する予定があり、先日NPOの方から話を伺ったところ、ネパール語に対応した教科書の依頼が殺到しているということであった。今後時代の流れとともに多国籍化も急速に進んでくるかと思うので、対応を考えていかなければならないと感じている。

#### 【委員】

何点か質問したい。一点目が、各施策に測定指標が設定されているものと、されていないものがあるが、どのような違いがあるのか。また、基本施策2の括弧1の部分に関して、全ての施策に対してこのように記載するのが難しいようであればこのままでよいかと思うが、できればこのように記載してもらえるとわかりやすい。

測定指標に関しては、総合計画では単年度単位で数値を出しているが、こちらの計画も基本計画なので、単年度の目標設定をした方が新たな施策が考えられるのではないか。

また、ICT教育について、子供達がタブレットを見ている姿勢が前かがみになっており、視力は大丈夫なのか心配になったところである。基本施策の中にも健やかな体を育む教育の充実とあるが、この部分に、台湾のように野外活動を重点的に取り組めるような文言を取り入れることはどうか。

最後に、基本施策1の括弧1の2点目について、9年間を見通したグランドデザインの記載があるが、グランドデザインはいつ頃までに作成し、どのような形で展開していく予定なのか教えていただきたい。

#### 【学校教育課課長補佐】

御質問いただいた3点について、まず測定指標について、我々も全ての施策について測定指標を設けた方がいいのではという意見もあったが、現在測定可能なものみに絞ったという経緯がある。学校へ調査して数値を出すことができるものもあるが、そうすることにより学校に大きな負担をかけてしまうことがこれまでもあったためである。また、短期的な指標を設けた方がいいのではということについて、こちらも実は毎年校長会の代表者に、指標に対する到達状況の振り返りを行っていただいている。

1年間行ってきてどうであったか、来年度目指すべきところはどこなのかを毎年振り返り、次の年の重点を決めているため、今後もそのようにしてまいりたい。

2点目、ICTの件について、タブレットはあくまで学習に活用するものであり、ずっと見ているというわけではない。学校でいくらタブレットの使用方を注意しても、家庭で動画を見ていれば、どちらが原因なのか分からない部分もある。野外活動や外遊びは現在も励行しているので、今後も続けてまいりたい。

最後にグランドデザインは、既に各中学校区で作成しており、学校や教育委員会のホームページに公開されている。そちらを毎年改善してブラッシュアップしていこうということになっており、9年間でどのような資質能力を育てたいかということと、中学校区毎に揃えて教育活動を展開していく取り組みをしている。

#### 【委員】

15頁にある総合計画の事業の進捗の目安というところに、チーム担任制に対する肯定的な回答の割合というものが記載されているが、この目標を13頁の基本施策6の括弧1の測定指標にしてもいいかと思うが、如何か。

また、タブレットについて、市立学校と比べて私立学校のタブレットは制限が厳し

くなっている。家庭教育の問題だとは承知しているが、制限を厳しくすることはできないのか。

**【学校教育課課長補佐】**

13頁のチーム担任制については、教育環境の整備ということであり、教員が子供達に対してきめ細やかな指導や支援が可能になったかどうか、教員に対してどう変わったのかということを知る調査である。総合計画の指標は児童及び教職員への意識調査であり、子供の考えが入っている。子供達から見た受け止め方の肯定的評価を調べているところが異なる点である。

また、タブレットの件に関して、YouTubeは学校教材としても使うため、制限をかけることは難しい。現在、タブレットの入替時期を見越して、時間で制限をかけることを検討しているところである。

**【委員】**

不登校の子供達への支援ということで、10頁に教育支援センターやスクールソーシャルワーカーの記載があったが、例えば不登校でも、学校へは行けるが教室には入れないといった児童生徒もいるかと思う。そういった子供達に対し、指導助手がつくような対応ができるかどうか以前質問したことがあるが、現状どのように対応しているのかお伺いしたい。

**【学校教育課課長補佐】**

人的な支援については限界がある。児童生徒指導加配とあって、不登校等が多い学校に1名教員がプラスで配置されるといった制度もあるが、追い付いていない状況であり、現状空き時間の先生や教頭、教務で対応している状況である。また、不登校傾向のお子さんが多い学校には、学校指導助手を配置するといった配慮もしているところである。教育支援センターの相談員が各学校へ訪問し、教室へ繋ぐ橋渡しをするよう取り組みも行っている。

**【教育長】**

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第1号は、今後一部修正する状態で承認した。

**【教育長】**

議案第2号 日光市学校施設マネジメント実行計画の素案についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【学校教育課課長補佐】**

**【説明要旨】**

中長期的な見通しを立て、学校適正配置の個別具体的な内容を検討することで、将来的に望ましい教育環境を実現することを目的として計画を策定するものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めた。

**【委員】**

20頁の避難所の図表の部分で、旧足尾中学校が藤原地区になってしまっている等、

記載の誤りを訂正いただきたい。

また、40頁の児童生徒数の推移に閉校した学校も記載されているが、旧栗山小中学校が抜けてしまっているのが、追加していただきたい。

【学校教育課課長補佐】

20頁については御指摘のとおり、記載誤りであるため修正させていただく。40頁の推移についても、栗山小中学校を追加させていただく。

【委員】

40頁の推移について、足尾地域と栗山地域の10年後の人数が増えているが、こちらは正しいのか。

また、足尾地域については日光地域の学校へ統合し、それから義務教育学校化を進めるといった記載があるが、統合と同時に義務教育学校となることは難しいのか。

【学校教育課課長補佐】

先程委員から御指摘を受けた際、栗山小中学校を追加すると申し上げたが、推計は令和6年度に実施しており、その時点で再編されている学校は掲載していない。そのため、栗山小中学校を追加することは難しいので御了解いただきたい。

【委員】

推計データには、令和6年度より前に統合した野口小学校や所野小学校の記載があるため、整合性が取れないのではないのか。

【学校教育課課長補佐】

令和6年度を起点として推計するため、野口小学校や所野小学校も削除するような形で修正させていただく。

また、足尾や栗山地域の人数の増加に関して、推計データは19歳から20代の女性がその地域に何名いて、その方達が出産してという仮定でデータを算出している。

藤原地域や中宮祠地区では、ホテル等の関係で人数が増加する算出がされているが、実際にはその人数よりも少ない子供達が入学している現実もある。そのため、誤りということではないが、あくまでも目安として御覧いただきたい。

最後に、義務教育学校については、施設改修や設置場所等、ハード面の整備にかなり時間がかかる。とはいえ小規模校や過少規模校の解消には早急に対応しなければならないということで、まずは統合するというスケジュールで考えているところである。

【委員】

藤原地域だと、地図を見る限り鬼怒川小学校が新しい義務教育学校になるように記載されている。藤原中学校は10年ほど前に建て替えたばかりであり、鬼怒川小学校は長寿命化されているがどの学校を選ぶのかとなるとなかなか難しいかと思う。

また、給食センターについて、市として自校方式やセンター方式、どういった方向を目指していくか決まっていれば教えていただきたい。

【学校教育課課長補佐】

藤原中学校はある程度人数が少なくなってきた時点で新しい校舎を整備しており、キャパシティの問題がある。しかし、現時点で鬼怒川小学校を拠点として義務教育学校を整備するような方針は決まっておらず、様々な要素を含め、今後検討していくこととなる。計画の表記については、誤解を招くので修正させていただく。

また、給食については今回の計画を策定後に、給食施設の在り方についても検討し

ていく。

**【委員】**

5年、10年ではなく、30年後を考えて検討を進めてほしい。給食については以前の会議の中で配食の大変さ等を伺ったため、方向性が決まった際には人員の配置も同時に検討を進めてほしい。

**【委員】**

40頁の推計に栗山小中学校が記載されていないのが、注釈を理由としてもあまり納得できない。

**【教育次長】**

こちらの推計データについては、統廃合の歴史を表したいのではなく、今後人口がどれ程少なくなるのかということが一番に表現したい部分であるため、先程申し上げた通り、令和6年度を起算日として記載を整理させていただきたい。

**【委員】**

3点質問したい、一点目、42と43頁の通し番号が抜けているが、どうしてなのか。

2点目、31頁で今市第二小学校が白抜きの丸になっているのは、何か理由があるのか。

最後に、足尾小中学校や湯西川・三依小中学校については、中宮祠小中学校と同じように分校・分教室という形はお考えではないのか教えていただきたい。

**【学校教育課課長補佐】**

42・43頁の表については、統廃合した学校を削除したため、通し番号が抜けてしまっている箇所がある、

2点目、今市第二小学校の記載については、誤りのため修正させていただく。

3点目、分校・分教室の件については、低学年児童の通学の負担を視野に入れて検討していくことになり、湯西川等についても分教室という選択肢を排除したわけではない。分教室の標記をしていなかったため、大変申し訳ない。例えば三依地区だと電車通学というような、各校様々な視点で検討を進め、必ず統合ありきというわけではなく広い視野で検討してまいりたい。

**【委員】**

災害時の避難所の一覧に旧清滝小学校や旧安良沢小学校が記載されているため、実行計画に記載する施設に関しては統一して入れた方がいいと思うが、如何か。

**【教育次長】**

現存する学校を記載させていただき、今後はこういった健全性等があり、統合はどちらを拠点にするのか、今後改築がどの程度必要なのかといった資料として記載しているため、全て統一した学校を記載することは難しい。御了解いただきたい。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第2号は、今後一部修正する状態で承認した。

**【教育長】**

議案第3号 日光市社会教育基本計画の素案についてを議題とし、事務局の説明を

求めた。

**【生涯学習課長】**

**【説明要旨】**

第3次日光市総合計画・前期計画の社会教育分野の個別計画として計画を策定するものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第3号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第4号 日光市学校職員服務規程の一部を改正する規程の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【学校教育課課長補佐】**

**【説明要旨】**

部分休業の一部を取り消すときに必要な様式の改正を行うものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第4号は、原案どおり承認した。

**【教育長】**

議案第5号 日光市文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

**【文化財課長】**

**【説明要旨】**

日光市文化財保存活用地域計画協議会委員の委嘱について、委員会の議決を求めるものであることを説明した。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めた。

**【委員】**

こちらの協議会が、どのようなことを行う組織なのか教えていただきたい。

**【文化財課長】**

日光市には国・県・市指定の文化財が500件以上存在しているが、人口減少が進む中で地域の文化財を守り、受け継いでいくことが今後難しくなることが想定されている。そこで、各地域にある多様な文化財を適正に保存・活用し、次世代に引き継ぐための中長期的な基本方針、また短期的に実施する事業などを定める計画を策定することで、地域総がかりで文化財の保存・活用の推進を目指すというものである。こういった計画の協議検討をこちらの協議会において行い、令和10年度の策定を目指して作業を進める、そういった組織となっている。

**【教育長】**

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第5号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

**【教育長】**

**【報告要旨】**

各学校の様子について

- ・学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和7年11月・12月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和7年11月・12月分）

教育委員会所管・関連する会議、大会、イベント等の情報について

**【教育長】**

報告終了後、質疑を求めたが、質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

**【学校教育課課長補佐】**

**【報告要旨】**

- ・令和8年度の教育委員会予定表について報告した。

**【生涯学習課長】**

**【報告要旨】**

- ・1月11日に行われたはたちの集いについて、実績等を報告した。

**【生涯学習課長】**

**【報告要旨】**

- ・2月28日に開催する日光学まつり・生涯学習フェスタについて、概要を報告した。

**【中央公民館長】**

**【報告要旨】**

- ・2月21日に開催する中央公民館・今市公民館開館記念式典について、概要を報告した。

**【教育長】**

報告終了後、質疑を求めた。

**【委員】**

6月の総合教育会議に議題を出すとする、いつまでに依頼すればよいか教えていただきたい。

**【学校教育課課長補佐】**

4月の教育委員会会議にて議題を集めさせていただく。また、その後5月の会議で

教育委員会として議題を提出するかどうかの整理をさせていただきたい。

【委員】

中央公民館・今市公民館開館記念式典については、教育委員は主催者の立場で間違いないか。

【中央公民館長】

主催者で間違いない。

【委員】

総合教育会議の議事録についてはどうなったか。

【学校教育課課長補佐】

昨日メールにて皆様へ送付させていただいた。本日の会議終了後に、御署名もいただきたい。

【委員】

会議録について、確認から署名までにもう少し日数がないと難しい場合もある。御配慮いただきたい。

【教育長】

追加の質疑を求めたが、質疑はなかった。

#### 日程第四 教育委員会からの提案事項

【教育長】

教育委員会からの提案事項について、意見を求めたが、意見はなかった。

#### 日程第五 その他

(1) その他

【学校教育課課長補佐】

先月の会議において委員から御質問いただいたスタバケの取得状況について、詳細は担当課で取りまとめ次第、2月の会議にて報告できるかと思う。今回は経過報告ということで、10月分までの報告をさせていただく。取得者数が小学生で547名、全体に対する取得率が19.8パーセント、中学生が223名、取得率が7パーセントとなっている。なお、こちらは実数であり、同一人物が複数回取得している場合もある。活動地域としては市外が9割で、内容としては家族旅行が主な理由を占めている。

【文化財課長】

文化財課からチラシを配布させていただいた。2月7日に大沢公民館において報徳のまちづくりセミナー講演会を実施させていただく。是非御参照いただきたい。

【スポーツ振興課長】

NIKKO RUN2026が6月14日に実施を予定している。昨年度は1月から申し込みを受け付けたが、今年度は先月から申し込みを開始している状況である。

また、1月25日に栃木県郡市町対抗駅伝競走大会が実施される。とちぎテレビにて是非応援いただきたい。

(2) 次会開催予定

**【教育長】**

次会の会議は、令和8年2月20日、午後2時00分から日光市役所本庁舎2階202会議室、3月の会議は令和8年3月31日、午後1時30分から日光市役所本庁舎2階202会議室で行うことを確認した。

午後3時54分閉会